

## 第2回江南市市民協働・市民活動推進協議会 会議要旨

会議名：第2回江南市市民協働・市民活動推進協議会

開催日時：令和3年2月5日（金）午後3時20分～午後4時30分

場所：江南市役所 3階 第3委員会室

委員：出席委員9名

伊藤 由香（学識経験者）

佐藤 正之（学識経験者）

深尾 俊一（公募市民）

大澤 美希（公募市民）

中村 祥（市民活動団体関係者）

坂口 悦子（市民活動団体関係者）

早瀬 裕子（市民活動団体関係者）

宮道 末利子（市民活動団体関係者）

中村 健一（市民活動団体関係者）

事務局：河田 正広（地方創生推進課長）

稲波 克純（地方創生推進課 主幹）

佐久間 秀和（地方創生推進課 地域協働グループリーダー）

加納 康陽（地方創生推進課 地域協働グループ）

資料1 令和3年度江南市地域まちづくり補助事業 採択事業一覧

資料2 布袋駅東複合公共施設等整備事業 基本設計報告書（概要版）

資料3 布袋駅東複合公共施設内に設置予定の交流スペースの管理・運営に関する要望への対応

議題	(1) 令和3年度江南市地域まちづくり補助事業 採択事業について (2) 布袋駅東複合公共施設内に設置予定の交流スペースについて
----	---

はじめに、

会長挨拶

本日は、令和3年度江南市地域まちづくり補助事業 採択事業と布袋駅東複合公共施設内に設置予定の交流スペースについて、委員の皆さまに、協議していただきたいと思いますので、よろしくお願いたします。

議題

(1) 令和3年度江南市地域まちづくり補助事業 採択事業について

○事務局から、採択事業について説明がありました。

会長	<p>事務局からも説明がありましたが、採択された事業についてざっくりと説明させていただきます。</p> <p>令和3年度地域まちづくり補助事業の公開審査会が令和3年1月16日に開催されました。申請された5団体のうち4団体が採択されました。「ほていを楽しむ…「でんし・かみしばい」づくり」と「みんな集まれ！」ふれあいまちづくり」は、昨年も申請があり、採択された事業です。</p> <p>「ほていを楽しむ…「でんし・かみしばい」づくり」は、それぞれでんしかみしばいが着実に作成され、審査員からどんなものかを実際に見せてほしいという要望に対して、審査会で実際に見せていただきました。審査員からは、順調に作成を進めていましたので、公開の方法や勝手に改変されないような仕組みにする等のコメントを差し上げました。</p> <p>「みんな集まれ！」ふれあいまちづくり」は、今年度の採択事業ですが、新型コロナウイルスの影響で中止となった事業です。来年度こそはということで、再度申請されました。地域の繋がりをつくるためのいろいろな取り組みですけれども、どこまで参加人数を認めるのかということやイベントによってはどうしても密になってしまうこと、食べ物を提供することへのリスクについて審査員から意見がでました。地域の繋がりをつくることは非常に有意義であるので、新型コロナウイルスの影響があるからといって、やめてしまうのではなくて、何とか実施できるかたちを模索して、コミュニティのつながりをつくる活動を続けて欲しいですという意見をお伝えしました。</p> <p>今年度新規の「地域とともに生きる「自分探しの旅」」は、子育て中の女性がキャリアをストップしてしまうのではなくて、自分にあった仕事を探せるようにいろいろな講師を呼んで参加者に示すという事業内容ですが、3年後にこの事業がどのようなかたちになるのか、ちょっとわからなかった所がありました。子育て中の女性を相手にする割には、託児やお子さんへの配慮が少なく、お子さんを預かるので来てくださいという視点が足りないのではないかという意見もありましたが、とりあえず1年実施してみましようということになりました。</p> <p>今年度新規の「こどもスイッチ」ワークショップ実施事業」は、これまでに個人的に子どもを集めて試験的に工作作りやいろいろな作業を実施されており、もう少しサイズを広げて、プロジェクトの種類も増</p>
----	---

	<p>やしていきたいということで、今までの活動の実績も個人的なものですけれども、十分ありましたので、是非、呼ぶ講師の人材を広げていったりして、子どもが学校以外の場所でも自分の才能を發揮できる場所があるというnことを知ってほしいということで採択となりました。</p> <p>不採択となった事業については、審査員一同、地域まちづくり補助事業として江南の街の中で人と人のつながりを作っていく、醸成していくというものはちょっと違う内容ではないかという意見でしたので、不採択となりました。</p>
中村（健） 委員	<p>資料には不採択団体は記載がないが、例年採択団体一覧には載せていなかったですか。</p> <p>今後の参考にもなるので、不採択事業の不採択となった理由も提示していただきたいです。</p>
会長	<p>他市で介護予防のエクササイズの教室を展開している一般社団法人が、江南市でも事業を展開したいということで、既に一部の学供にて講師料をもらって事業を実施していましたが、さらに地域まちづくり補助事業の資金を使って、参加者を募り、社交ダンスのステップを使ったエクササイズを広めたいということでした。事業内容自体は、とても素晴らしいものであると思いましたので、一般社団法人として地域まちづくり補助事業の資金に頼ることなく自分たちの事業としてされればいいのではないかという意見になりました。</p>
事務局	<p>地域まちづくり補助事業 採択事業一覧は、これまで協議会の資料として議事録と共にホームページにて公開しておりますので、採択事業のみを掲載しています。</p>
会長	<p>どんな事業が採択・不採択だったのかを今後、審査員になった時の参考とするため、委員の皆さんに事業概要や審査の平均点などがわかる資料を作っていただけるといいかもしれないです。</p>
宮道委員	<p>審査員に配られる申請書の写しを他の委員にも配ってもらうことはできないですか。</p>
事務局	<p>今後、事務局にて事業概要と審査結果の内容がわかる資料を作成したいと思います。</p>
早瀬委員	<p>今年度は、新型コロナウイルスの影響で実施できない事業がありましたが、来年度は、新型コロナウイルスの影響で実施できなかったではなく、with コロナでできることを実施していただけたらと思います。</p>
会長	<p>応募の段階で相談会に参加することが必須となっており、相談会の時点で新型コロナウイルスへの対策を考慮した事業とするように指導さ</p>

	<p>れています。</p> <p>また、来年度も新型コロナウイルスの影響で実施できないということはないと思いますが、もし中止する事業があった場合、今年度とった特例措置を適用するのかについては、どう考えていますか。</p>
事務局	<p>今年度申請されるにあたり、全ての団体に新型コロナウイルスへの対策をするように相談会でもお伝えしています。その上で、計画を立てていただいていますので、どこまでが不可抗力なものとして許容できるのかは、来年度の状況に応じて検討させていただきたいと思います。</p>
深尾委員	<p>1年間が終わった後の確認だけではなく、年度の途中で事業実施の状況を把握していただくのがいいのではないのでしょうか。</p>
会長	<p>半期ぐらいで採択団体に確認してもいいかもしれないです。</p>
事務局	<p>今年度は、中止された団体も一部事業内容を変更・工夫されて実施されている団体もありました。年度内で事業内容を変更することは可能ですので、早い段階で事業の進捗状況を把握し、アドバイスしていきたいと思います。</p>
宮道委員	<p>「みんなのパレット」には、毎年、採択事業のカレンダーを掲載しています。今年度は掲載することができませんでしたが、来年度は採択事業のカレンダーを掲載できると思いますので、あわせて見ていただければと思います。</p>

(2) 布袋駅東複合公共施設内に設置予定の交流スペースについて

○事務局から、交流スペースについて説明がありました。

会長	<p>交流スペースについては、前期の委員から議論されてきたものであり、レイアウトについては、そこで出された意見がある程度反映していると思います。</p> <p>前期の協議会からの継続の委員さんも見えますが、小牧市と大口町の市民活動センターを見学させていただいた上で、交流スペースの運営に対して要望をまとめていきました。</p> <p>小牧市は、1フロアをセンターとして使っており、やはり団体が集える場所があると良いなと思いましたし、運営に関しては、小牧市は企業が入って運営されていましたが、大口町はかなり町がテコ入れをして運営している印象がありました。</p> <p>どちらがいいかということではありませんが、これから運営していただく方にどのような運営をしてほしいのかをまとめたものが要望となっています。</p>
----	--

	<p>なお、民間施設側でフューチャーセンターという施設が入る予定です。イベントの開催にあたり交流スペースに登録されている団体とも協働していければという構想もあるようです。</p>
深尾委員	<p>民間施設側はどんな施設が入るのでしょうか。安城市の図書館も複合施設になっており、民間施設側にスーパーが入っていたと思いますが、布袋駅東複合公共施設でもさまざまな商業施設が入るのでしょうか。</p>
事務局	<p>民間施設側にどこに何が入ってくるかということはまだ決まっていますが、1階がスーパーで、上層階にフューチャーセンターが入る予定であることは伺っています。</p> <p>フューチャーセンターについて、補足の情報としましては、他市で同様のセンターが運営されているものでは、地区のサークル活動や一般企業のセミナーなど多機能的に活用される施設となっています。</p> <p>フューチャーセンターと連携することにより、賑わいの創出や様々な人材の発掘を行っていけないかと模索しています。</p>
宮道委員	<p>イベントルームの階段状になっているところはどのように使うイメージですか。</p>
事務局	<p>基本設計報告書（概要版）の6ページ、7ページをご覧ください。イベントルームは、3階、4階に跨って吹き抜けている広い部屋になります。その中で階段状に席を設けまして、ミニコンサートや発表などができるような場所として活用することを想定しています。</p> <p>階段状の席を可動式にするのかは、現在検討中です。</p>
佐藤委員	<p>交流スペースはどこからどこまでを指していますか。</p>
事務局	<p>基本設計報告書（概要版）の3ページをご覧ください。事務室（交流スペース）と作業コーナー、中会議室（H. room、T. room）、小会議室（I. room）、収納庫、交流コーナーになります。</p> <p>なお、テラスにつきましては、交流コーナーと一体的に使う場合には、外側の窓を開放し、行き来できるようにすることもできる仕様となる予定です。</p>
中村（健）委員	<p>会議室の利用人数は何人までですか。</p> <p>交流スペースが、1階の正面であることはいいと思いますので、エントランスホールの活用もできるといいと思います。</p>
事務局	<p>中会議室については、2つとも27席、小会議室は、18席の予定です。エントランスホールは、共用の施設となりますので、活用については今後検討していきたいと思います。</p> <p>なお、交流スペースの入り口には、各階のイベント情報等を検索できるデジタルサイネージを設ける想定になっています。</p>

佐藤委員	令和5年からの2年間の管理・運営を業務委託で行うということですが、仕様等はいつ頃決めていくのでしょうか。
事務局	業務の仕様については、令和4年度には業者の選定を行い、運営の準備を進めていただかなければいけないと思いますので、令和3年度中にどこまでの業務をお願いするのかを検討して決めたいと考えています。
会長	何か気づいたことがありましたら、メールでも結構ですので事務局へ忌憚のない意見を送っていただければと思います。

#### その他

- 事務局から、地域まちづくりフォーラムについて説明
- 事務局から、今後の推進協議会の予定について説明



# 令和3年度 江南市

## 地域まちづくり補助事業

### 採択事業一覧

江南市は、地域で活動する団体などが工夫を凝らして取り組む、地域をよくしていこうという事業に対して「江南市地域まちづくり補助金」を交付しています。

令和3年度に実施事業として採択された「地域まちづくり補助事業」を紹介します。

#### 令和3年度 4事業

事業名	実施団体 *は代表団体です。	事業内容
ほていを楽しむ 「でんし・かみしばい」づくり	特定非営利活動法人布袋駅舎 保存会(*) 布袋小学校サポーター	地域の魅力や歴史的な財産、ぜひ知ってもらいたい場所、物、事柄の写真やイラストを使い、5分前後の紙芝居風の映像「でんし・かみしばい」を作成する。布袋小学校の児童をはじめ、多くの方に視聴してもらい、楽しみながら布袋を学び、まちづくり・人づくりへと発展させていく。
みんな集まれ！ 「ふれあいまちづくり」	きらく会	高齢者をはじめとする幅広い世代の住民が交流するイベントを小折町の三地区と連携して行うことで、各地区の連携を深める機会が増え、地域の活性化につなげる。また、高齢者が活力をだす機会を提供し、認知症予防、医療費の抑制につなげる。
地域とともに生きる 「自分探しの旅」	KONAN 子育て委員会	子育て世代の親と子どもの交流・子育ての情報交換の場を提供する。また、働き方改革の推進として子育てと仕事の両立を目指し、資格取得からの社会復帰を応援する。
「こどもスイッチ」 ワークショップ実施事業	こうなんこどもスイッチ	子ども達に学校では教わらない幅広い体験機会を提供し、子どもの可能性を伸ばすきっかけづくりをしていく。また、専門的な知識を持つ地域の大人を先生として発掘し、ワークショップを実施することで、地域内での新たなつながりを創出し、地域の活性化を目指す。

[江南市]  
布袋駅東複合公共施設等整備事業 基本設計報告書（概要版）

---

目次

---

1 全体計画主旨	01
2 公共施設設計主旨	02
3 施設計画概要	02
4 配置図	03
5 各階平面図	04
6 外観・内観透視図	08



# 1 全体計画主旨

## 1)暮らしが花ひらく生活都市をより豊かに彩る拠点

### a.駅の東西の一体感を生む布袋駅周辺のまちづくりの起点となる施設

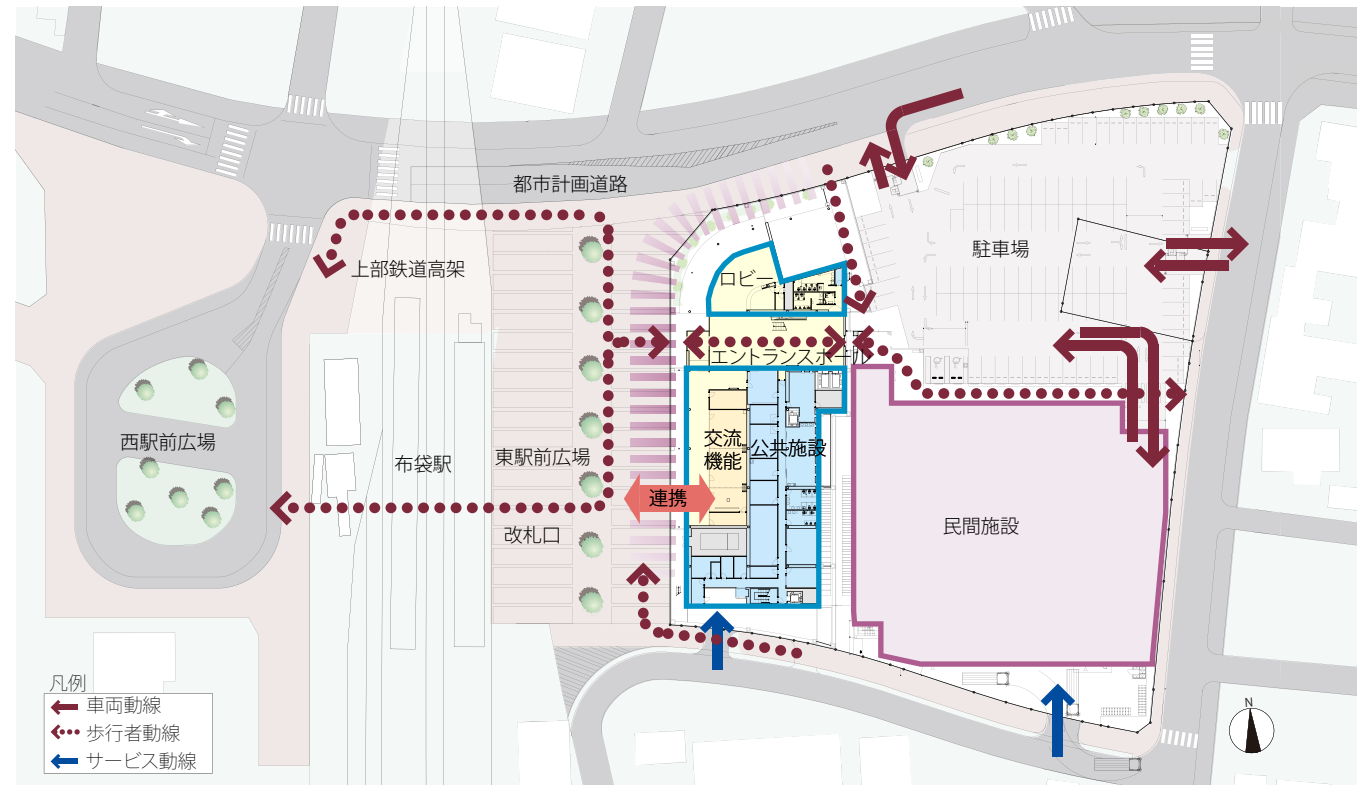
- 現在進められている鉄道高架事業と交差する都市計画道路は、これまで駅東西が分断されていた状況を解消し、駅周辺の人の動きを大きく変えることとなります。
- 駅の東西が融合し発展が見込まれる布袋駅周辺の将来を見据えて、東駅前広場だけでなく西駅前広場も連携する場と捉えながら、暮らしが花ひらく生活都市をより豊かに彩る拠点として本施設を整備します。

### b.東西駅前広場と公共施設および民間施設の一体感をつくり出す施設配置

- 西駅前広場は公共交通機関の発着場所であり、駅西側地区への起点となります。一方の東駅前広場は今後発展する駅東地区への起点であると同時に、本事業地と一体となって電車での来訪者を迎える江南市の南玄関口としての役割を果たすこととなります。
- 公共施設は布袋駅の顔となり、電車利用者の来訪を促進するように東駅前広場に面して配置します。
- 食品スーパーを主とする民間施設は、駐車場への出入りと駐車場への建物の良好な関係付けを考慮し、東側に公共施設と並行に配置します。
- 駐車場は都市計画道路に面して設けます。サービス車両の進入は公共施設・民間施設共に南側道路からとします。



鳥瞰のイメージ



東西を一体的に捉えた配置計画



エントランスホールのイメージ



## 2 公共施設設計主旨

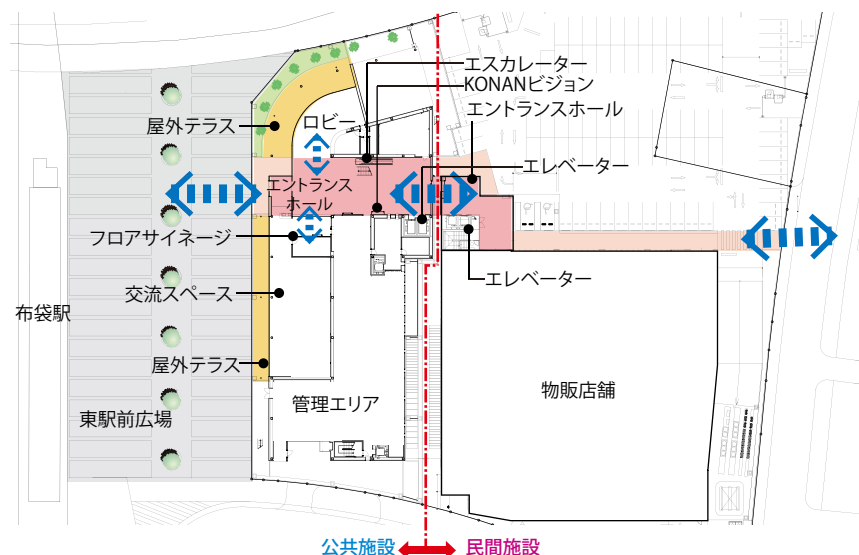
### 1) 公共施設と民間施設の一体化

#### a. 施設内の情報・場所にアクセスできるメインストリート

- 公共施設と民間施設のエントランスホールを並列して計画し、東駅前広場と公共施設・民間施設をつなぐように計画します。高い利便性と効果的な連携を生み、市民の自由な通行を可能にします。
- 公共施設上階への動線(エスカレーター・階段、エレベーター)はエントランスホール内に設けます。公共施設から民間施設の2階へもアクセスが可能です。
- 民間施設の3・4階に設ける駐車場から公共施設への入口は、利用率の高い図書館のメインフロアとなる3階に設けます。

#### b. 様々な機能とつながり、多彩な機会に触れ、交流を促進するホール

- エントランスホールは公共施設全体のメイン動線としてだけでなく、にぎわいや交流を生む交流スペースやロビーと連続し、休憩・談話・学習・交流等の様々な活動を可能にし、多彩な交流を誘発する場にします。
- KONANビジョンを設置し、江南市の文化施設の催し物情報や市主催のイベント情報等を提供します。地域の歴史資源の紹介やサイン機能も担います。
- フロアサインを設置し、施設案内やイベントなどの情報を統合して来館者に提供します。



### 2) これからの江南らしい華のあるデザイン

#### a. 建物デザインの考え方

- 江南市の地理的特性や名跡を建築デザインに採り入れ、市民に親しまれる建築にします。
- 歴史や文化を継承しながらも未来を志向して、これからの江南らしさを象徴する華のあるデザインを展開します。



江南らしさを表現した外観のイメージ

## 3 施設計画概要

### 1) 全体

計画地	江南市北山町西300番地 外
敷地面積	約9,081㎡
建築面積	約5,045㎡
延床面積 ※( )は容積対象延床面積を表す	約15,614㎡(約15,404㎡)
建ぺい率	約55.5%
容積率	約169.6%
最高高さ	約21.4m

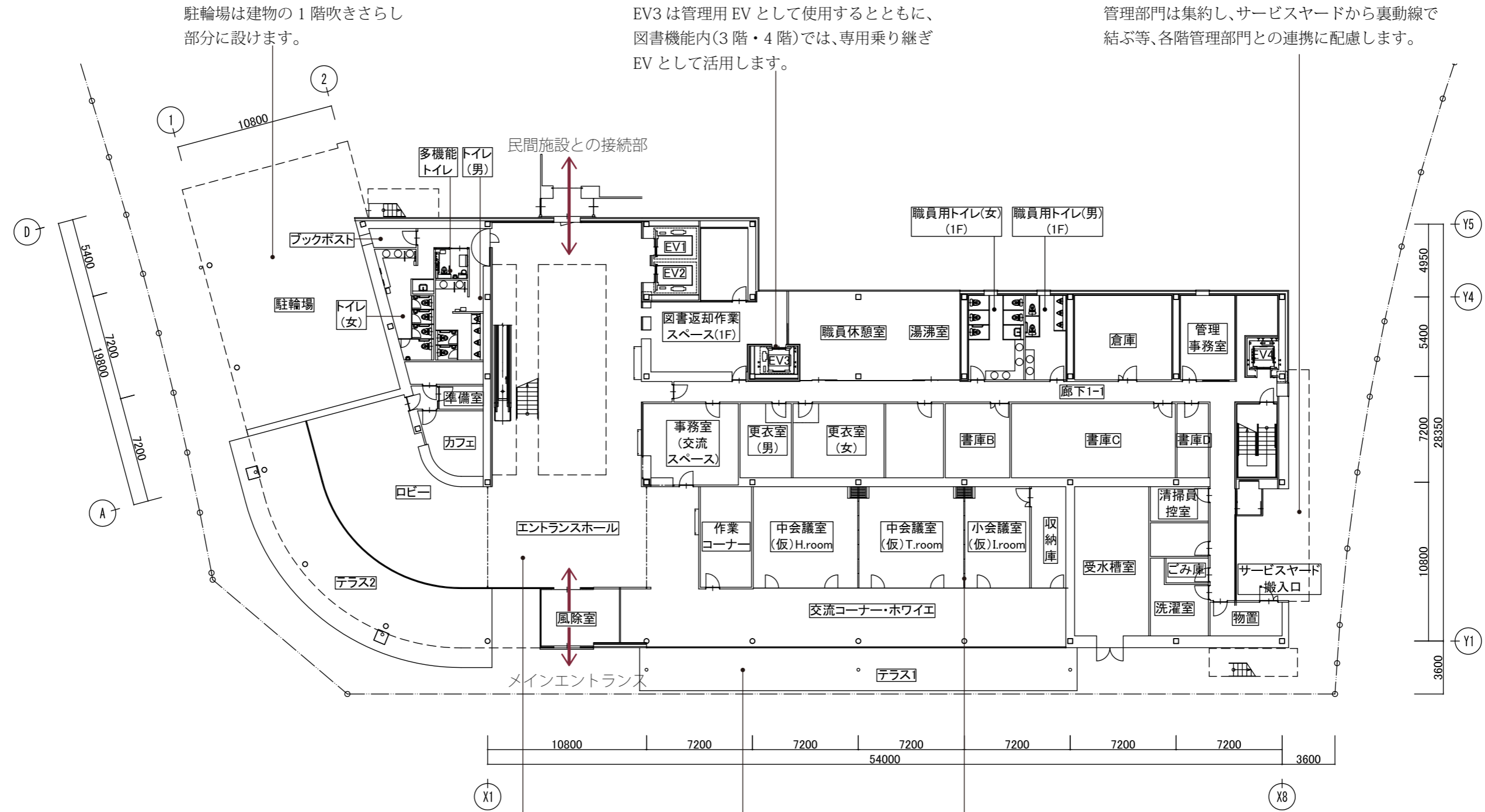
### 2) 公共施設・民間施設

	公共施設	民間施設
階数	地上4階	地上4階
最高高さ	約21.4m	約17.0m
構造	S造	S造
建築面積	約2,092㎡	約2,953㎡
延床面積 ※( )は容積対象延床面積を表す	約7,514㎡(約7,359㎡)	約8,101㎡(約8,045㎡)
RF	約 96㎡	—㎡
4F	約1,740㎡	約 646㎡
3F	約1,964㎡	約2,256㎡
2F	約1,896㎡	約2,496㎡
1F	約1,818㎡	約2,703㎡

※延床面積及び各階面積は建築基準法上の面積であり、駐輪場やEVシャフトを含んだ面積です。



1階 主機能：交流機能、ロビー等



駐輪場は建物の1階吹きさらし部分に設けます。

EV3は管理用EVとして使用するとともに、図書機能内(3階・4階)では、専用乗り継ぎEVとして活用します。

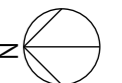
管理部門は集約し、サービスヤードから裏動線で結ぶ等、各階管理部門との連携に配慮します。

エントランスホールにはエスカレーターを設け、2階の保健機能・子育て支援、3階の図書機能へのメイン動線とします。

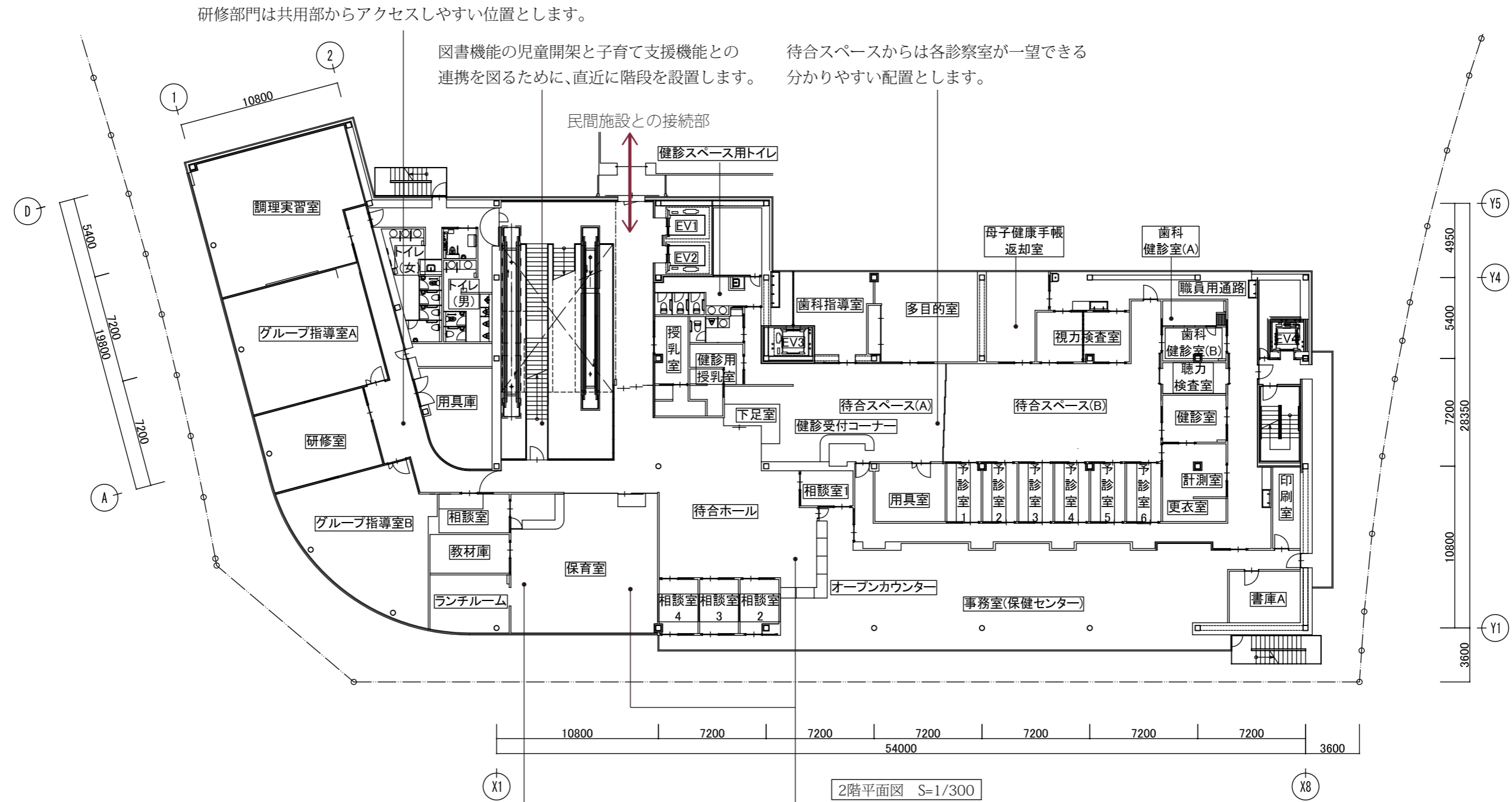
東駅前広場側に屋外テラスを設置し、広場との一体的な利用ができます。

会議室はパーティションを外すことで一体的な利用が可能です。

1階平面図 S=1/300



2階 主機能：保健機能、子育て支援機能等



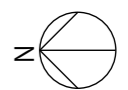
研修部門は共用部からアクセスしやすい位置とします。

図書機能の児童開架と子育て支援機能との連携を図るために、直近に階段を設置します。

待合スペースからは各診察室が一望できる分かりやすい配置とします。

保育機能は乳幼児とその保護者が利用する機能として、ベビーカーで来館する保護者もいることから、アクセスの容易性と万一の災害時の避難の安全性を重視し、低層階の分かりやすい場所に配置します。  
保育室は明るいスペースとするため、広場側に開いた位置とし、リラックスできる雰囲気とします。

保健機能と子育て支援機能は同じフロアに配置することで、「子育て支援のワンストップ拠点」を形成し、複合的なサービスの提供を可能にします。



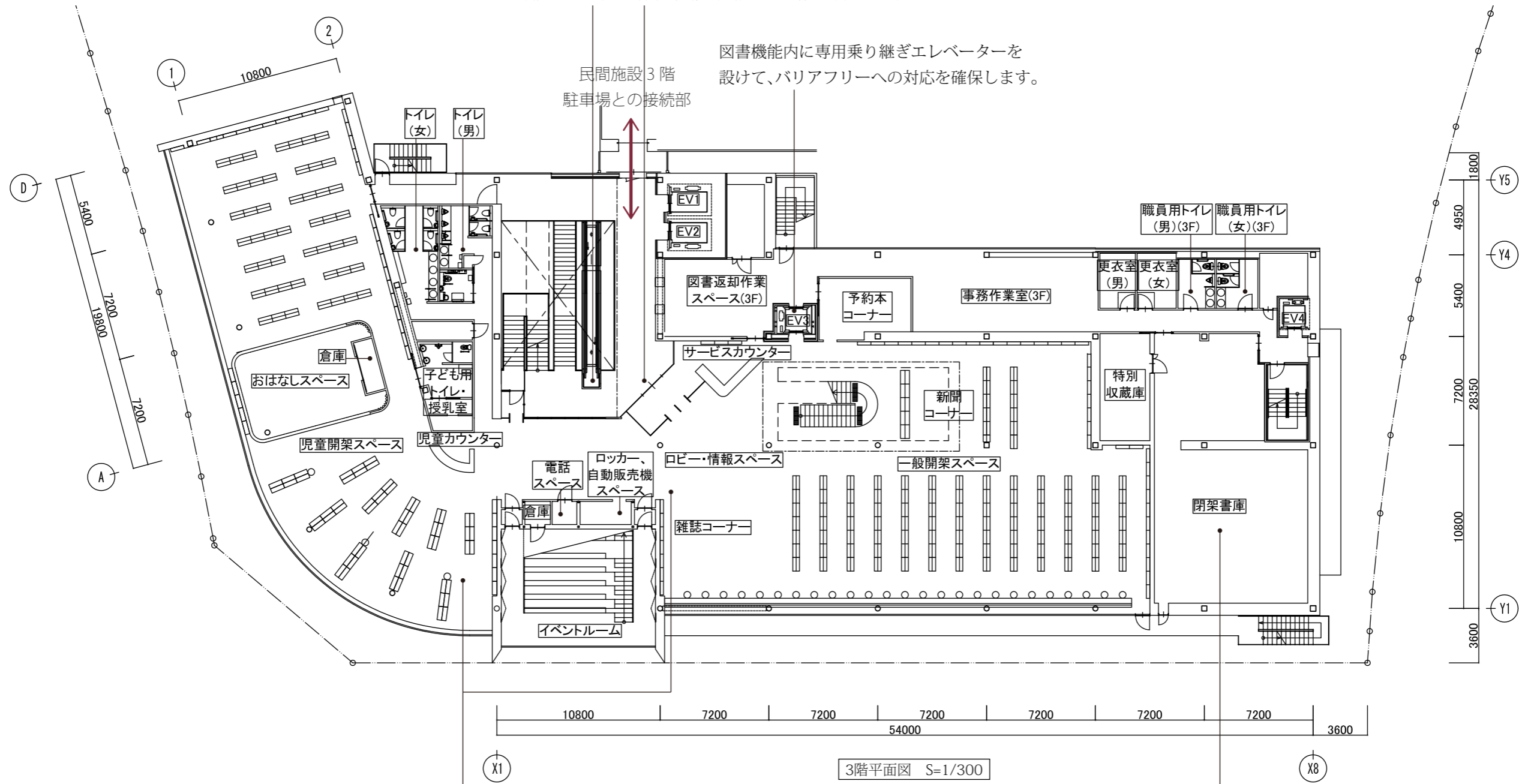


3階 主機能：図書機能(一般開架スペース、児童開架スペース)等

1階エントランスホールから、図書機能入口近くにつながるエスカレーター・エレベーターを設置します。

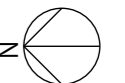
図書機能の入口は、利用者の利便性を重視して立体駐車場と直結する3階に設けます。

図書機能内に専用乗り継ぎエレベーターを設けて、バリアフリーへの対応を確保します。

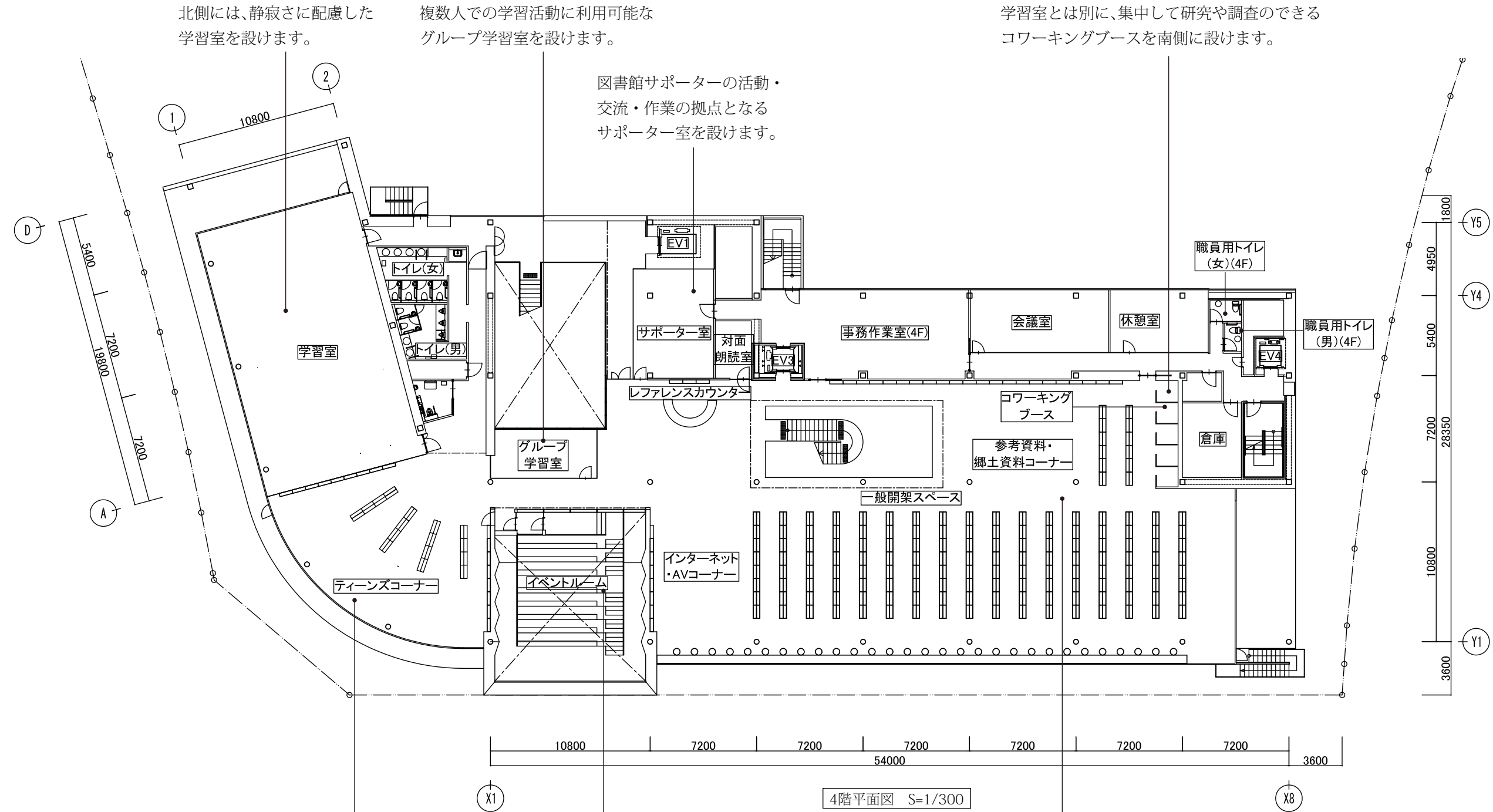


児童開架と一般開架はイベントルームによって一定の距離をとって配置します。

閉架書庫と特別収蔵庫は管理部門と近接させることで蔵書等、管理の効率化を図ることができる計画とします。



4階 主機能：図書機能(一般開架スペース、イベントルーム、学習室)等



北側には、静寂さに配慮した学習室を設けます。

複数人での学習活動に利用可能なグループ学習室を設けます。

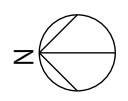
学習室とは別に、集中して研究や調査のできるコワーキングブースを南側に設けます。

図書館サポーターの活動・交流・作業の拠点となるサポーター室を設けます。

ティーンズコーナーは、少人数でのグループ学習ができるような設えとします。

図書機能中央に3・4階を縦断するイベントルームを設け、施設を特徴づけます。一定の遮音性能を持たせ、講演会等のイベント開催も可能とします。

4階の一般開架は、研究や調査を主体とした調べ学習に対応するスペースとします。







鉄道高架下より見た外観のイメージ



イベントルームのイメージ



児童開架スペースのイメージ

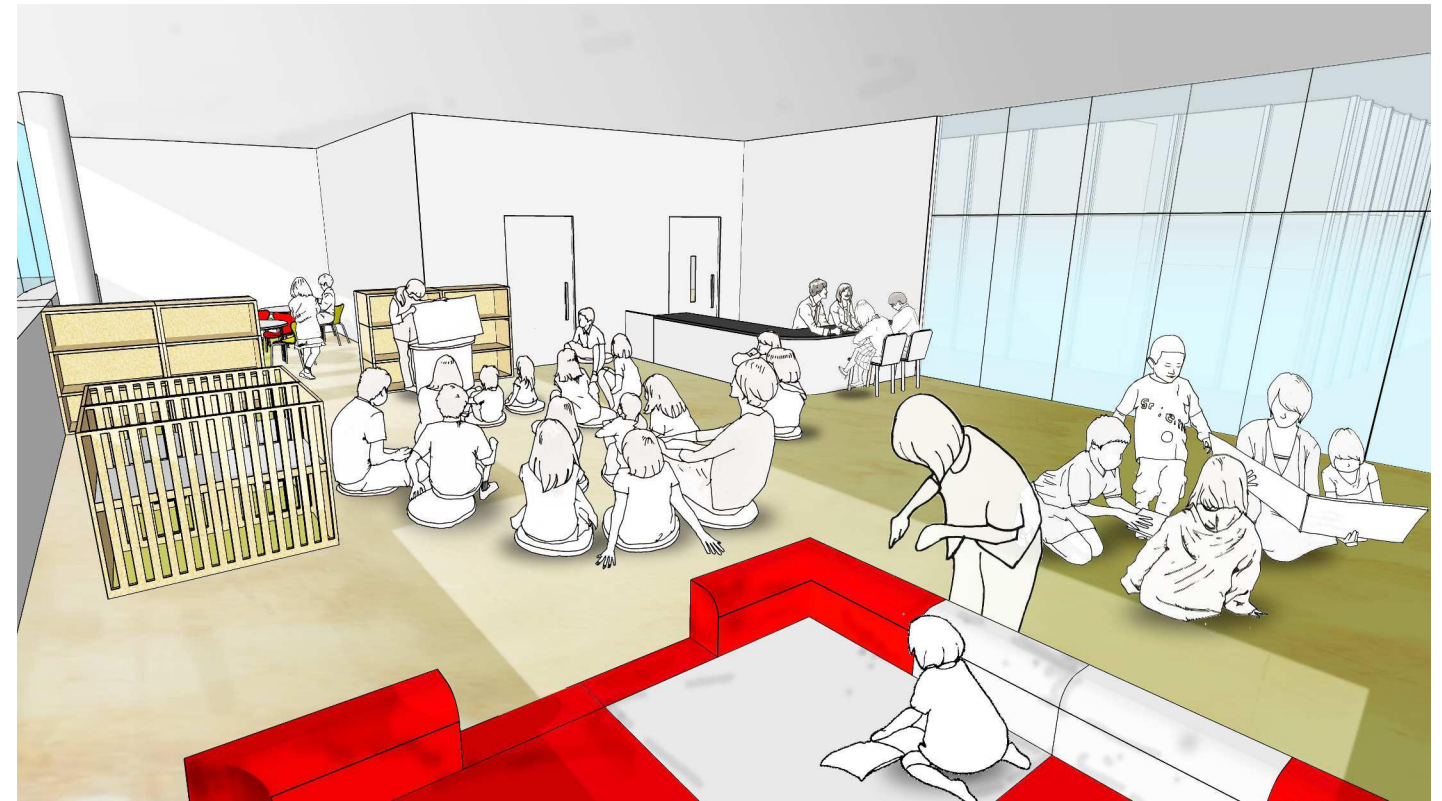


一般開架スペースのイメージ

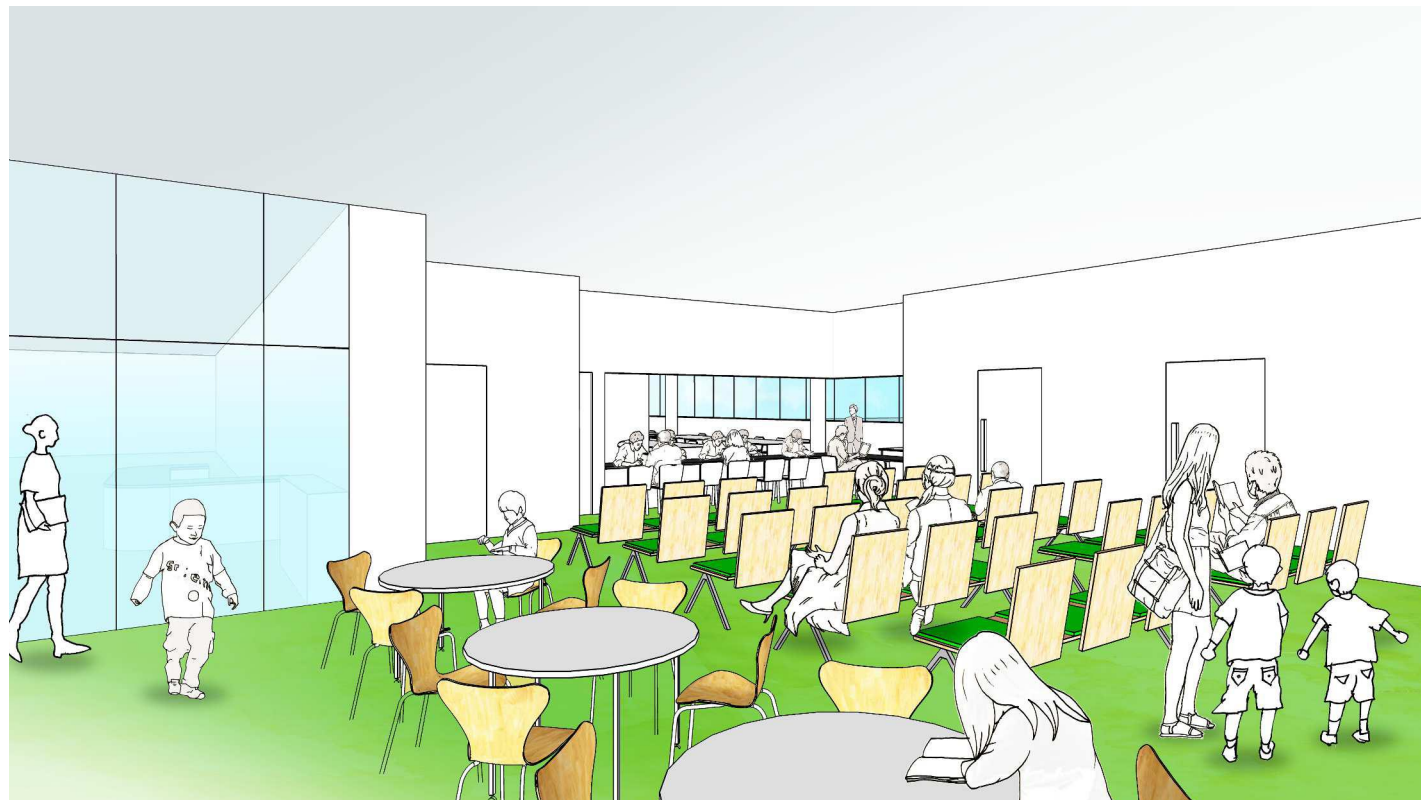




交流スペースと東駅前広場がつながるイメージ



2階保育室のイメージ



2階保健センター待合ホールのイメージ

布袋駅東複合公共施設内に設置予定の交流スペースの  
管理・運営に関する要望への対応

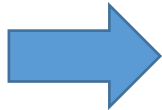
1. 業務面

**マッチング業務**：市民活動をやりたい個人と団体とのマッチング及び団体間の交流の場をつかってほしい。

**相談業務**：すでに活動を行っている団体に限らず、活動をしたい個人のサポートも行ってほしい。

**情報の収集と発信**：各団体の活動状況(イベントへの参加等アウトリーチ活動)を把握し、センターのサイト運営及びSNSを活用し、最新の情報を発信してほしい。

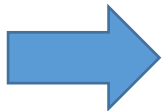
**調査・研究**：市内の市民活動や他市町村の市民活動センターについて調査・研究を行い、運営方法の見直しやセンター職員の人材育成を行ってほしい。



業務面では、市民活動団体とのマッチングや相談業務の専門窓口を設け、市民活動団体のニーズの収集と情報発信を行う。  
広く開かれた交流コーナーを活用してイベントを開催することにより、潜在的な人材の発掘を行う。

2. 施設管理面

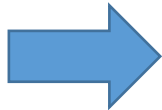
**対応時間**：日中働いている人もセンターに相談できるような運営時間の仕組みを作してほしい



開館時間	休館日
午前9時～午後9時30分 ※午後5時以降は夜間対応職員のみ	・木曜日(祝日の場合は翌日) ・年末年始

3. 業務に関するチェック機能

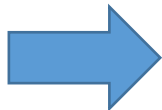
**外部組織に設置**：利害関係のない委員によるセンター活動を適切に評価する場を設けてほしい。



外部の協議会により交流スペースの管理・運営に関する協議を行う。

4. その他

**利用者**：登録不要の市民利用も視野に入れてほしい



会議室の利用に関しては、広く市民の利用を促進する。  
ただし、市に登録している市民活動団体及び区・町内会に対しては、通常、利用日の3か月前からの予約開始となっているが、優遇措置として1年前からの先行予約を許可する。



# 地域まちづくりリフォーラム

令和2年度地域まちづくり補助事業の事業報告を聞き、これからの市民協働と市民活動によるまちづくりへの新たな一歩に向かうきっかけづくりをします。

参加  
無料

《日時》 令和3年3月13日(土) 午後1時30分～4時  
《開催方法》 ZOOMを利用してオンラインで開催します。  
《募集人数》 16名 (定員になりしだい締め切ります)

「みんながつながり、支えあう」そんな地域づくりを考えるフォーラムです。

## ★「地域まちづくり補助事業」公開報告会

江南市では、「地域のつながり」をつくり、地域の力を高める事業に補助金を交付する制度「地域まちづくり補助金」を整備し、地域のつながり作りを推進しています。

令和2年度は以下の2事業が市内各地で行われました。その事業の成果(実施結果)を報告し、市民協働と市民活動によるまちづくりを考えます。

- ①ほていを楽しむ…「でんし・かみしばい」づくり  
(NPO 法人布袋駅舎保存会/布袋小学校サポーター)
- ②わくわくサロン (平成クリニック/オレンジハウス)



## ★地域まちづくりフォーラム

### 「作ろう!まちづくり活動こうなん(江南)だ」

参加者のみなさんで、いくつかのグループに分かれ、これからの江南市のまちづくり活動への意見を出し合い、新たな事業への一歩を踏み出すきっかけづくりをします。

色々な視点から様々な意見を集めることで、今後のまちづくり活動の充実・継続・発展につながるヒントをひとつでも多く得る機会にします。

講師：江南市社会福祉協議会職員

\*\*\*\*\*

問い合わせ先：江南市役所 地方創生推進課 TEL54-1111(内線323)

申し込み先：特定非営利活動法人コミュネット江南

E-mail:kounan.sien@gmail.com

TEL:090-6072-1693



QRコードからお申し込みいただけます

申し込み方法

申し込み書

1. E-mailで氏名・電話番号・住所・メールアドレス等を記載し、上記申し込み先へお申し込みください。
2. 前日までにオンラインアプリ ZOOM の ID パスワード等を E-mail でお知らせします。
3. 当日は、開始 10 分前から ZOOM 会議室に入室可能です。PC、タブレット、スマートフォン等でご参加ください。

※オンライン講座に参加することを不安に感じ  
ておられる方には個別にご相談を承ります。  
上記申し込み先までご連絡ください。

氏名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

住所〒 \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

所属団体があれば記入ください

グループに分かれて話し合う  
際の参考までに、興味を持って  
おられる市民活動の分野につ  
いて記入ください。